

平成30年度 日光CCC（刈込・切込湖）

平成30年6月30日（土）前夜祭。

平成30年7月1日（日）日光清掃登山参加者14名。那須



本日の参加者全員集合です

野ヶ原HH駐車場に5時30分集合、野崎にて合流し出発しました。7時30分日光ピシターセンターへ到着。第45回日光清掃登山には128名が参加。開会式では「安全登山を最優先に」と話があり、日光湯元温泉の無料開放の案内もありました。

8時00分登り口の湯元光徳線歩道の看板には、刈込湖まで2.2kmとあります。足元の地表からはポコポコと温泉が湧き出ており、周辺には特有の匂いが

立ち込めていました。

9時00分小峠通過。刈込湖まであと1.1kmです。山道には、スタヤクシユの白い花が咲き「谷間に香る木」ヒロハカツラの下で心地よい風を感じました。



開会のセレモニーに出席



前日から参加の和知さんと



刈込湖に到着です。おそろいのオレンジが映えます。

9時43分、眼前に刈込湖が現れました。花白緑色の湖面には、山々と雲が投影されていて静かな床の流れが感じられるとても神秘的な場所でした。ゴゼンタチバナ等の商物、奥日光の野鳥の声に元気を貰いながら進んでいくと間もなく刈込湖も見えてきました。これらの切込湖・刈込湖は、



日光開山の祖・勝道上人が大蛇を討伐したという伝説にその名前が由来していると言われ、双方の湖は繋がっているそうです。切込湖では荷物を置き、湖面まで降りて行きました。全員で雪山賛歌の六番を合唱。キラキラと輝く水面の美しさに酔いしれようとしたその時、一匹のオタマジャクシを発見！1cm程度の黒ガエルの大群に遭遇。一歩足を踏み入れてみて、自然と共存する生き物の世界

を知ることができました。
10時55分、涸沼では、ミヤマキンポウゲ、レンゲツツジの花々が青空に映えて男体山の勇姿を拝むことが出来ました。ここからの尾根伝いは、日差しが強くアップダウンが続いてシンドイ箇所でした。
木陰のあるもう少し先へ登って11時30分、山王峠で昼食。山のごちそうと一緒にサクランボ・ブルーベリー・パイナップル・トマト・キュウリの漬物、



涸沼を行く



山王峠の木陰でランチタイム

豆の生姜煮と美味しい差し入れを
沢山頂きました。

「木の香る道」ダケカンバ・シラ
カンバの樹林帯にはシカ対策とし
てグルグル巻かれたテープが目立
っていました。光徳キャンプ場・み
ずならの森でトイレ休憩。近くに
設営されている炊事場を覗いてみ
るとちょうどパン作りの試食がさ
れているところで、夏山の賑わいが想像できました。

13時10分、ゴール地光徳牧場へ。売店では搾りたての牛
乳やソフトクリーム、土産物の販売がされて賑わっていました。



労苦を感じながら帰路に着きまし
た。早朝より車を担当してくださ
った植竹さん、折橋さん、海津さん
一日お世話になりました。

あとがき

7月4日付けの下野新聞に
は、その日の様子が記事となり、
「登山者一人一人の意識が向上
し、登山道のゴミは少なくなった。
9月2日には那須でクリーンキャ
ンペーンを行い、自然保護の啓発
を続けたい」と掲載されています。
当然我が黒羽山の会も参加い
たします。皆さんもご協力を！

(大沼 記)

下山後は、

日光湯元の
湯守釜屋温
泉でユッタ
リ気分にあ
ることで
きました。奥
日光の山を
愛し大切に
守り続けて
いる人々の

- と き 平成30年6月30日(土)～7月1日(日)
- ところ 日光市湯元、切込・刈込湖
- てんき 晴れ
- 参加者 和知(泊)、植竹(CL)、佐藤(SL)、海津(撮影)、市村(会計)、大沼(報告・記録)、伊藤、伊藤、折橋、頼高、古林、大金、大塚、鐘ヶ江、久松
- コースタイム 那須野ヶ原HH＝日光湯元(開会式)－小峠－刈込湖－切込湖－
5:30 7:30～800 9:00 9:43～53 10:20～30
濁沼－山王峠(昼食)－光徳牧場＝湯元(入浴)＝野崎
11:00 11:30～12:15 13:10 13:40～14:20 16:00